２０２６年度

武 蔵 野 中 学 校
入学試験問題

国　語

注意

１．試験開始の指示があるまで問題を開いてはいけません。

２．試験時間は 45 分です。

３．解答はすべて解答用紙の決められたところに記入しなさい。
　　また，字数制限のある問いに関しては句読点も字数に含(ふく)みます。

４．受験番号，氏名を解答用紙の決められたところに記入しなさい。

受験番号	氏　　名

※問題は次のページから始まります。

一　次の各問いに答えなさい。

問一　次の①～⑤の文の～～線部のカタカナを漢字に直しなさい。

①　サッカーチームにショゾクする。　②　ペットをシイクする。　③　ザツなあつかいを改める。

④　土地をソクリョウする。　⑤　新しいエキシャが完成する。

問二　次の①～⑤の文の～～線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

①　大会の副賞を受け取る。　②　相手と直接話をする。　③　いくつかの文化が混在する。

④　新たな鉱脈が発見される。　⑤　最後まで油断しないようにする。

問三　次の①～③の三つの□に共通する漢字を、後のア～カからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。（同じ記号は一度しか使えない）

①　物□・定□・□格　②　□景・表□・心□　③　□対・□交・根□

ア　反　イ　価　ウ　質　エ　絶　オ　光　カ　情

問四　次の①～③の文の（　　）に入る語句としてふさわしいものを、後のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

①　彼（かれ）は、プロの選手にも（　　）実力をもっている。

ア　そりが合わない　　イ　取りつく島もない　　ウ　ひけをとらない　　エ　鼻持ちならない

②　父は長年いっしょに暮らしている犬を、（　　）ほどにかわいがっている。

ア　血もなみだもない　　イ　二の足をふむ　　ウ　骨が折れる　　エ　目に入れても痛くない

③　友人が困っているのに、（　　）見ているしかなかった。

ア　手をこまねいて　　イ　一目置いて　　ウ　うでをふるって　　エ　首を長くして

問五　次の①～③の文の（　　）に入る語句としてふさわしいものを、後のア～オからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。（同じ記号は一度しか使えない）

①　しっかりと朝食を食べることが（　　）大切か、よく考える。

②　弟は、（　　）いつになったら宿題を始めるのだろうか。

③　私と姉は、休みの日には（　　）図書館に行っている。

ア　いったい　　イ　さも　　ウ　たいてい　　エ　なかなか　　オ　いかに

問六　次の①～③の文の═══線部と同じ使われ方をしているものを、後のア～エの──線部からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

①　お手伝いをして母にほめられる。

ア　運動場に全員が集まる。

イ　明日の朝は七時に家を出る予定だ。

ウ　日曜日は父と映画を見に行く。

エ　職員室に来るよう先生に言われる。

②　つかれたから少し横になる。

ア　ここから家までは五分で行ける。

イ　野菜が好きだからたくさん食べる。

ウ　朝からずっと雨が降り続いている。

エ　田中さんから本を貸してもらった。

③　昨日食べたケーキはおいしかった。

ア　開いた窓から虫が入ってくる。

イ　たったいま終わったところだ。

ウ　先ほど道で山田さんを見た。

エ　かべにかかった絵をながめる。

問七　後の①、②の文の主語と述語をそれぞれ答えなさい。文中になければ「×」と答えなさい。

（例）きれいな　花が　さく。　　主語→花が　述語→さく

①　あそこに　見える　大きな　建物は　いろいろな　科目を　学べる　大学だ。

②　母に　つくって　もらった　クッキーを　妹と　いっしょに　食べた。

問八　次の①、②の文について、文の内容を変えずに、（　　）内の指示にしたがってそれぞれ書きかえなさい。

①　父が誕生日にくれた望遠鏡はぼくの宝物だ。（「宝物」を主語にして）

②　算数のテストは、けっして難しいとは感じなかった。（「感じた」を述語にして）

二　次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

たまにスピーチを頼まれたりすると、妙に硬くなったり、ダラダラと長くしてしまったり……。結婚式のスピーチなどやるのも嫌、聞くのも嫌という人も多いのではないでしょうか。

でも、日本人は、できるだけ人前で自分の考えを言う機会がないように、ないようにと努めてきたのですから、これはある意味しかたのないことです。一方西欧は、長いスピーチの歴史を持っています。その歴史は二五〇〇年前の古代ギリシャ時代まで遡ります。アテネなどの都市国家では、公の場で自分の意見を言い、議論することが市民に求められる力であり、権利でした。

しかたがないとはいえ、これだけ国際化が進んだ社会では、日本人相手のように【　①　】は少なくなっています。どうすれば恥ずかしがらずにきちんと言葉で表現できるようになるのか、その対策が急務になっています。

スピーチやプレゼンテーションなど、人前で堂々と自分の意見を言うことができるようになるためには、数多く経験を積むしかありません。

（　②　）、ただ単に回数をこなすだけではダメです。実際、何十回も経験しているのに、一向にスピーチがうまくならない企業重役を結婚式などでよく見かけます。

では、どんな③訓練をすればいいのでしょう。

経験から言えば、最も効果的なのは、④「時間」を制限することです。私の授業では、学生に発表させる際に、一人あたり持ち時間三〇秒と最初に制限をかけて、時間が来たら発表が途中でも、次の人に代わるというやり方をします。

最初の二、三回はうまく話せない人がほとんどですが、そのうちにみんな慣れてきて、やがて制限時間を一五秒に短縮しても、うまく意見が言えるようになっていきます。

最初から時間が少ないとわかると、自然と結論から言うようになります。言いたいこと、言うべきことに優先順位をつけて簡潔な話ができるようになるのです。A

日本語は文末決定なので最後に結論を聞き終わるまでわからない、だからスピーチには向いていないと、スピーチ下手を言語の問題にしてしまう人がいますが、それは間違いです。英語でも、必ずしも最初に意味が全部わかるわけではありません。

問題は、日本語の言語構造にあるのではなく、結論をスパッと最初に言わなければいけないような事情が日本人にはなかったということです。日本では、むしろ結論を曖昧にして、周囲の意見に溶け込んでしまうことがよしとされてきました。会議でも、自分の意見を言うことは少なく、機会があったとしても日本の会議は時間に関して※1ルーズなので、素早く簡潔に話をすることを求められることがなかったのです。B

日本語でも慣れさえすれば、伝えたいことを手短かに言うのに何の不自由もありません。⑤日本人のスピーチ下手は、単なる練習不足にすぎないのです。自分で練習する際に効果的なのが、ストップウォッチを使って、一五秒単位で時間感覚を身につけることです。

今はみんなが※2クリエイティブであることを求められる時代になりました。そういう時代に求められる日本語力は、自分の意見を効率よく結論から伝えていくことです。

（　⑥　）「時間」という要素を入れることで、一人ひとりが日本語力をアップさせていけば、日本語は新たなステージに進むことができるのではないかと思います。

自分の意見を言うことは大切ですが、ただ自分勝手な考えを主張すればいいというものではありません。それまで蓄積されたものを踏まえて話ができると説得力が増します。

日本文化もそうですが、文明は文字の発明によって急速に発展しました。C

文字がない時代も「口伝」という伝達方法はありましたが、多くの人が知識を共有するためには「記録」が必要です。

二十一世紀を生きる私たちが、千年以上前の奈良時代や平安時代の和歌を知っているのも、それらが『万葉集』などの歌集に記録されているからです。

こうした記録の共有が積み重なることで、文化のレベルが上がっていきます。

（　⑦　）西洋なら、聖書や※3シェイクスピアなどがベースとして共有されています。日本にも、かつてはベースとなる古典がありました。古くは『万葉集』や『※4古今集』などの和歌集が、江戸時代になると『論語』や四書五経といった※5漢籍が「みんなが知っている書」として共有されていきました。

しかし最近は、残念ながら「みんなが知っている古典」がなくなってしまったように思います。こうしたベースになるものを共有していないと、それぞれがまっさらな日本語力だけで勝負することになるので、センスを競うことはできても、文化が発展するために重要な「積み重なり」が失われることになってしまいます。D

私は、『論語』の言葉をよく引用するのですが、最近では相手が『論語』を知らないため、共有してもらえないことが増えています。自分が言っただけで相手が共有できないと、知識をひけらかしただけで終わってしまうので、場の空気がしらけてしまいます。E

それでも、相手がひけらかしと思ってくれるのはまだいいほうで、酷いときは「何それ」と思われてしまうこともあります。

⑧言葉が身体化して、それを共有して楽しむというのが文化です。

（『日本人は何を考えてきたのか――日本の思想１３００年を読みなおす』　齋藤孝　祥伝社）

※1　ルーズ……だらしのないさま。
※2　クリエイティブ……創造的、独創的。
※3　シェイクスピア……一六～一七世紀のイギリスの詩人、劇作家。
※4　古今集……平安時代前期の歌集、『古今和歌集』のこと。
※5　漢籍……中国の書籍。

問一　【　①　】に入る内容として適切なものを、ア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　相手を選んで話しかける機会
イ　自分の意見をおし通す空気
ウ　口に出して伝える努力
エ　言わなくても伝わる場面
オ　他人に話しかけるきっかけ

問二　（　②　）（　⑥　）（　⑦　）に入る語として適切なものを、ア～コの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。（同じ記号は一度しか使えない）

ア　では　　イ　それとも　　ウ　たとえば　　エ　ですから　　オ　一方
カ　しかし　　キ　なぜなら　　ク　また　　ケ　さて　　コ　つまり

問三　――線部③「訓練」とありますが、何のための訓練ですか。「～ことができるようになるための訓練。」につながる形で文中から十四字でぬき出しなさい。

問四　――線部④「『時間』を制限する」とありますが、このようにするのは何のためですか。「～するため。」につながる形で文中から三十三字でぬき出し、最初と最後の五字を答えなさい。

問五　――線部⑤「日本人のスピーチ下手」とありますが、日本人は、自分たちのスピーチ下手の原因を何だと考えていますか。文中から八字でぬき出しなさい。

問六　――線部⑧「言葉が身体化して、それを共有して楽しむというのが文化です」とありますが、このようにいえるのは、文化がどのように発展してきたからですか。その理由についてまとめた次の文の［　　］に入ることばを、指定された字数でそれぞれ文中からぬき出しなさい。

文化は、聖書や『万葉集』や『論語』など、古くからある［A　　］（九字）書物などをもとにした［B　　］（五字）を積み重ねていくことによって、［C　　］（三字）が上がっていき、発展してきたから。

問七　この文章には、次の文がぬけています。文中の［A］～［E］のどこに入れるのが適切ですか。一つ選び、記号で答えなさい。

なぜかというと、先人の思想や発明・発見、経験などを蓄積することが可能になり、それらを踏まえて物事を考えることができるようになるからです。

問八　本文の内容と合っているものを、ア～カの中から二つ選び、記号で答えなさい。

ア　筆者は、西欧の人々と比べると日本人がスピーチをするのが苦手であることを、恥ずかしいことだとして批判的にとらえている。
イ　スピーチは単に回数をこなすだけでも、確実に技術が向上していくので、ひたすら人前で話す機会を持つようにするほうがよい。
ウ　日本人がスピーチ下手なのは、単なる練習不足によるものであり、国際化が進む中では対策をしていくべきだと筆者は考えている。
エ　時間を気にせずに話をする機会を増やすことによって、一人ひとりが日本語力をアップさせていくことができると筆者は考えている。
オ　文字がない時代でも、「口伝」で自分の持っている知識を多くの人と共有しあうことができたので、それほど困ることはなかった。
カ　話をするときのベースとなる古典自体を知らない人が増えてきたので、伝わらないことが多くなってきたと筆者は考えている。

問九　本文は「人前で話をすること」について書かれています。本文の内容を踏まえて、これまで人前で話をしたときの経験を述べた上で、どのような話し方をすればよいと思うか、あなたの考えを百字以上百二十字以内で書きなさい。

二〇二六年度　武蔵野中学校　入学試験　解答用紙　国語

受験番号

氏名

一

問一 ①　②　③　④　⑤

問二 ①　②　③　④　⑤

問三 ①　②　③

問四 ①　②　③

問五 ①　②　③

問六 ①　②　③

問七 ①主語　述語　②主語　述語

問八 ①　②

二

問一

問二 ②　⑥　⑦

問三

問四 ～

問五

問六 A　B　C

問七

問八

問九

100

二〇二六年度　武蔵野中学校　入学試験　解答用紙　国語

受験番号	氏名

一

問一
① 所属
② 飼育
③ 雑
④ 測量
⑤ 駅舎
2点×5

問二
① ふくしょう
② ちょくせつ
③ こんざい
④ こうみゃく
⑤ ゆだん
2点×5

問三
① イ
② カ
③ エ
2点×3

問四
① ウ
② エ
③ ア
2点×3

問五
① オ
② ア
③ ウ
2点×3

問六
① エ
② イ
③ ウ
2点×3

問七
① 主語　建物は　述語　大学だ　1点（完答）
② 主語　×　述語　食べた　1点（完答）

問八
① （例）ぼくの宝物は父が誕生日にくれた望遠鏡だ。　2点
② （例）算数のテストは、けっして難しくはないと感じた。　2点

二

問一
エ　4点

問二
② カ
⑥ エ
⑦ ウ
2点×3

問三
人前で堂々と自分の意見を言う　4点

問四
言いたいこ〜きるように　4点（完答）

問五
日本語の言語構造　4点

問六
A みんなが知っている　4点
B 記録の共有　4点
C レベル　4点

問七
C　4点

問八
ウ
カ
4点（順不同・完答）

問九
（例）私は、クラスで自分の意見を発表するときに思いついたことから話してしまい、伝えたいと思っていたことをうまくまとめられなかったことがある。自分の考えを効率よく伝えるために、前もって話の優先順位を考えて、時間を意識した話し方ができるとよいと思う。
100
8点